

女性委員会 講習会 「まちのいろを考える」

((公社)愛知建築士会 女性委員会)

「専門家の話を聞き、設計手法を学ぶ」を主旨に「まちのいろを考える」というテーマで講習会を開催します。ぜひご参加ください。

『日本の伝統的な建造物のほとんどは木造であり、そこに使われている色彩もおのずと限定的な範囲に収束する。戦後の住宅には防火のために様々な新建材が開発され使用されているが、昭和初期頃まで日本の住宅は木材や土や漆喰で仕上げられており、ペイントが発達したフランスのように、自由に色彩を選択できる余地はなかった。自然材が持っている色域は狭い。しかしこの限定的な色域によってつくられたまち並みの表情は、とても豊かで変化に富んでいた。鮮やかな原色を多用することが、まちに楽しさや賑わいをもたらすのではない。地域の気候・風土に育まれた秩序ある色使いが個性的で印象的なまちをつくる。どのような色彩でも使用出来るようになった今日でもなお、地域の気候・風土に育まれた建材の色が、基本的にはそれぞれのまちの基調をつくっていると思う。

吉田 愼悟

日 時 7月25日(土)午後2時～3時45分
(受付は午後1時30分より)
場 所 名古屋商工会議所9階 愛知建築士会
第2・3会議室
講 師 吉田 愼悟氏(武蔵野美術大学教授・有限会社
クリマ代表)
定 員 30名(定員になり次第締切)
参 加 費 会員 1,000円 一般 1,500円
(当日徴収します)

申込方法 下記申込書に必要事項をご記入の上、FAX
(052-201-3601)でお申込みください。女性委員
会HP (http://afa.asanet.or.jp/) からもお申込
みできます。
問合せ先 (公社)愛知建築士会事務局
TEL.052-201-2201 E-mail:afa201009@gmail.com
C P D 2単位(取得予定)



講師プロフィール
吉田 愼悟氏(よしだ しんご)
1949年神奈川県生まれ。武蔵野美術大学造形学部基礎デザイン学科卒業。環境色彩調査を通して地域固有の色彩範囲を把握し、各地域の公共空間における色彩のあり方を研究する。'73-74年 向井周太郎デザイン研究室勤務、'74-75年 渡仏 ジャン・フィリップ・ランクロ教授アトリエ勤務、'75年 株式会社カラープランニングセンター入社('94年から取締役、現在に至る)、'90年 有限会社クリマ設立 代表取締役(現在に至る)、'07-10年 武蔵野美術大学造形学部客員教授、'09年 中国人民大学芸術学院色彩設計專業兼職教授(現在に至る)、'10年 武蔵野美術大学教授。主な著書:『まちの色をつくる…環境色彩デザインの手法』建築資料研究社 '98年、『景観法を活用するための環境色彩計画』丸善株式会社 '05年。その他共著多数。

女性委員会 講習会 「まちのいろを考える」 参加申込書

((公社)愛知建築士会 FAX052-201-3601

フリガナ氏 名				勤務先・所属先		
住 所	〒					
連絡先	☐ 勤務先	TEL ()	—	受付番号		
	☐ 自 宅	FAX ()	—			
☐ 会員 ☐ 一般	支部名					

後日、受付番号を記入して返送いたします。当日、参加券としてご持参ください。

建築積算の実技(仕上げ)講習会2

((公社)日本建築積算協会東海北陸支部)

建築積算を学ぶ方々、建築積算士を目指す方々の建築積算技術の一段の向上が図られるよう期待し、建築積算の実技講習会2(仕上げの拾い)を開催します。

この講習会では、「仕上げの拾い」を具体的な事例を教材として使い、その解説を行います。

日 時 8月5日(水)、26日(水) 午後1時30分～4時30分
場 所 昭和ビル9階 会議室(名古屋市中区栄4-3-26)
講 師 千田工業(株)名古屋支店 課長 奥村 寛
(株)二葉積算 名古屋支店
課長代理 西部 明宏
対 象 者 ・建築積算士を目指す方
・建築積算に携わる方
定 員 24名

受 講 料 8,000円(積算協会正会員 7,000円)
申込締切 7月27日(月)
申込み先 (公社)日本建築積算協会 東海北陸支部
〒460-0008 名古屋市中区栄4-3-26 昭和ビル2階
TEL052-264-0661 FAX052-264-0662
申込方法 申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたは、
メールでお申込みください。
詳しくは、以下のホームページをご覧ください。
http://www.bsij-tokaihokuriku.com/
または ホームページの検索

積算 東海北陸

検索

クリック!

5 コンペ・募集

第5回 はがきdeコンペ 作品募集「お!?!トイレ」

((公社)愛知建築士会 青年委員会)

作品コンペティションと聞くと厳しい要項があり、その条件に専門家が知識や技術を駆使して競技するイメージを持たれがちです。そのイメージを取り除き、誰でも気軽に楽しく作品コンペティションに参加していただけるように、身近にあるもののデザインをハガキ1枚の作品にして応募していただきます。

今回のテーマは「お!?!トイレ」。
トイレは誰もが毎日利用し、生活に身近なものです。そんなトイレが驚きやひらめきに満ちた「お!?!トイレ」に生まれ変わるとしたら…。あなたの自由な発想を気軽にデザインしてハガキ一枚で応募してください。

テ ー マ 「お!?!トイレ」
作品条件 官製ハガキ(短辺10cm長辺15cm程度)
片面を使用し、作品を書いたもの
参加資格 年齢制限はありません。ひとり何点でも応募可。
賞 大賞 1点(賞品:iPad mini3)
優秀賞 3点
審査員 広瀬憲一郎/アートディレクター
(公社)愛知建築士会 会長
(公社)愛知建築士会青年委員会委員長
審査等 審査 9月中旬
発表 9月下旬
※入選者には主催者から直接連絡します。
作 品 展 10月1日(木)～3日(土)
会場 名古屋市中心企業振興会館
(第45回建築総合展NAGOYA2015会場内)
応募方法 ハガキ宛先面に下記宛先の他に「作者氏名、年齢、住所、電話番号、メールアドレス」を記入し、片

第23回愛知まちなみ建築賞

(愛知県)

「愛知まちなみ建築賞」は、良好なまちなみ景観の形成や潤いのあるまちづくりに貢献すると認められる建築物またはまちなみを表彰します。

推薦・応募対象

①、②の両方に該当するもの

①愛知県内で、平成22年4月1日から平成27年8月20日までに建築または改修等された建築物やまちなみ(建築物群及びそれらと一体となった周辺空間(外構、工作物等))で、選考基準のいずれかに該当するもの。
②建築基準法及び人にやさしい街づくりの推進に関する条例【平成6年愛知県条例第33号】(以下、人街条例)に適合し、人街条例の適合証が交付されていること。ただし、人街条例の特定施設に当たらない建築物及び適合証の交付請求が出来ない建築物についてはこの限りではない。(詳しくは当課ホームページを参照してください。)

選考基準

(1)地域における新しい建築文化の創造に寄与しているもの。
(2)地域のまちなみに調和し、魅力的な景観の形成に寄与しているもの。
(3)魅力と潤いのある空間の創造に寄与しているもの。
(4)その他、本賞の趣旨に適合し、地域に貢献しているもの。

推薦・応募資格

特に問いません。広く一般の方々からの推薦、または建築主(築造主)・設計者・施工者の方からの積極的な応募を期待しています。

第47回中部建築賞 2015

(中部建築賞協議会)

中部圏域の地域社会の発展に寄与し、「持続可能な社会」を目指す時代の要請に応えて、地域と環境に根ざしている優れた建築作品に対して表彰します。

応募作品 次の条件に該当するもの。

(1)平成27年3月31日までに竣工した新築、改修、修復等がなされた建築物(一団の建築群を含む。)で、作品点数は制限しない。
一般部門 公共・文教・生産・商業・厚生・集合住宅・団地計画・都市開発・都市公園などを含む建築物等で規模の大小は問わない。
住宅部門 主要用途が住宅。(集合住宅を除く。)
(2)作品は、中部圏(愛知・三重・岐阜・静岡・福井・石川・富山・長野・滋賀の9県)内で実施されたものとする。
(3)建築確認等が必要なものについては、その手続きが(1)の期日までに完了していること。

受賞者

建築主・設計者・施工者の三者。

応募要領

本会所定の申込書に記入し、添付図書等を添えて、期日までに建物の所在する各県の加盟団体を經由して提出するか、または直接、当協議会へ提出。
※詳細は、中部建築賞協議会ホームページをご確認ください。
http://www.tkbc.jp/

面に作品を書いて郵送してください。

※記入例は愛知建築士会青年委員会ホームページ(<https://www.facebook.com/aikensei>)を参考にしてください。

応募期間 8月1日(土)～9月10日(木) (9月10日必着)
提出先 (公社)愛知建築士会青年委員会 はがきdeコンペ係
〒460-0008名古屋市中区栄2-10-19 名古屋商工会議所ビル9階

その他

・応募作品は未発表のものに限ります。
・発表・審査結果は入選者に通知するとともに、愛知建築士会のホームページ上にて発表します。
・本コンペティションの応募作品の著作権は応募者に帰属しますが、愛知建築士会は作品の発表に関する権利を保有するものとします。
・応募作品の一部あるいは全部が、他者の著作権を侵害するものであってはなりません。雑誌や書籍、ホームページなど著作物から複写したものを使用しないでください。著作権侵害の恐れがある場合は、入選を取り消すことがあります。
・応募作品は返却しません。

推薦・応募方法

「愛知まちなみ建築賞」のホームページから第23回愛知まちなみ建築賞推薦・応募用紙をダウンロードして必要事項を記入し、写真(4枚程度)を貼付けて、愛知県建設部公園緑地課「愛知まちなみ建築賞」事務局あてに郵送または電子メールでお送りください。
●「愛知まちなみ建築賞」ホームページ
<http://www.pref.aichi.jp/koen/keikan/machiken.html>
●郵送先 〒460-8501 名古屋市中区三の丸3-1-2
愛知県建設部公園緑地課「愛知まちなみ建築賞」事務局

●E-Mail koen@pref.aichi.lg.jp

受付期間

7月1日(水)から8月20日(木)まで
(郵送の場合:当日消印有効、電子メールの場合:当日着信有効)

賞

愛知まちなみ建築賞 数点
(選考委員会で特に優れていると認めた場合には、愛知まちなみ建築賞大賞を選出。)建築主(築造主)には賞状及び記念銘板を、また、設計者・施工者には賞状を授与。

発表・表彰

審査結果は平成28年1月頃に発表し、表彰。

問合せ先

愛知県建設部公園緑地課「愛知まちなみ建築賞」事務局
TEL052-954-6612(ダイヤルイン)
E-Mail:koen@pref.aichi.lg.jp

(中部建築賞協議会)

応募料

応募作品1点につき、一般部門は38,000円、住宅部門は15,000円とし、下記あてに振り込む。(中部建築賞協議会に直接持参も可)
*三菱東京UFJ銀行 栄町支店 店番号281
普通預金 口座番号 0839946
中部建築賞協議会

提出期間

8月1日(土)～8月31日(月)
*郵送等で送る場合は、9月1日(火)必着とする。

表彰及び発表

一般部門・住宅部門ごとに審査し表彰。
入賞 10点内外 入選 10点内外
特別賞 若干(特別の評価等を得た場合)
建築主に表彰状及び記念銘板(住宅は記念盾)、設計者及び施工者には表彰状及び記念楯を授与。表彰作品は、12月上旬に一般紙及び業界紙等へ発表、表彰式は12月中旬。

問合せ・申込書提出先

「中部建築賞協議会」
〒460-0008名古屋市中区栄4-3-26
昭和ビル2F 東海建築文化センター内
TEL052-262-0838 FAX052-262-0839